

ちょちょちあわわ

ちょちょち
こどもの両手をもって、
2回合わせる



あわわ
片手または両手を口に



かいぐりかいぐり
両手を胸の前で上下に
ぐるぐるまわす



とつとのめ
左手の平を右手指でつつく



おつむてんてん
片手または両手で
頭を軽くたたく



ひじぼんぼん
片手でもう一方の肘を
たたく



こどもの様子

- ・触られることを喜ぶ
- ・記憶に連続性をもつ
繰り返し起こることを予測する
- ・手足を大きく動かすことを喜ぶ

身体に触れることを自分の手でできることのうれしさは、こどもの運動意欲を刺激し、身体の名前も覚えます。こどもにとっては大変大きな出来事です。それに付き合ってくれる大人と一緒にやってくれる満足感、ちょっとした時間や、こどもがむずかったときなど、いつでも使うことができます。

こんなときに

- ・お風呂で、身体を洗ったり、湯船につかっているとき
- ・ちょっとした待ち時間に、病院で順番を待っているときなど
- ・電車やバスに乗っているとき
- ・寝る前に、または起きたとき
- ・むずかっているとき

バリエーション

最後の「ひじ」を「お腹、ほっぺ、肩、ひざ」などに替え、触れられるうれしさを感じるようにやってみましょう。



豆知識

- ・「ちょちょち」は、手打ちのなまりです。
 - ・「とっと」は「とと」で、鳥や魚の幼児語です。ここではニワトリのことです。
 - ・「おつむ」は「おつむり」の略で、「あたま」の幼児語です。
 - ・「ちょちょち」「あわわ」「てんてん」……。
- 言葉の響きがおもしろく、楽しさが広がります。